



# 野田小だより

学校教育目標

- がんばる子
- やさしい子
- 学びつづける子

10月

## 結果オーライは運任せ

平成28年10月 3日

校長 三澤 仁生

雨により日曜日に延期した平成28年度秋季運動会、子どもたちの熱い演技・競技による感動とともに保護者・地域の皆様のご協力により成功裏に幕を閉じることができました。

今年も最初の全体練習の時に、「これが最後の練習だと思って、常に真剣に取り組んでください。そうすれば、1回目より2回目と、確実に上手になるはずです。」と子どもたちに伝えました。

今年の9月は雨の降る日が多く、各学年とも、練習日程の調整に苦慮しながら、1回1回真剣に練習を積み重ねてくれました。その結果、子どもたちは最高の競技・演技を見せてくれました。

通常、本番を迎えた子どもたちは緊張状態にありますから、練習の時に出来なかったことも大概出来てしまいます。組体操も、「火事場の馬鹿力」ではありませんが、今まで出来なかった難度の高い技が出来てしまうことが多々あります（経験上）。

この、言わば「結果オーライ」は、単なる「運」でしかありません。次に出来るかどうか、何ら保証はありません。しかしながら、積み重ねた練習は嘘をつきません。真剣にやればやるほど、練習を積み重ねれば積むほど、出来なかったことが出来るようになり、上手になっていきます。その点で、今年の運動会は、子どもたちの真剣な練習の積み重ねが形となって現れた素晴らしい運動会だったと思います。特に、6年生の真剣な取組には、心から拍手を送りたいと思います。

28日には、全校稲刈りを実施しました。田植えから5か月で大きく育った稲。自然の恵みを、今年も心から味わうことが出来そうです。萩原様や保護者の皆様には、猛暑の中ありがとうございました。



人権の花運動セレモニー



高学年組表現 「躍動」



大接戦だった紅白対抗



全校での稲刈り